

# 九州地区高等学校英語ディベート大会に出場!!

宮崎第一高等学校

令和5年11月18日・19日に佐賀県で開催された【九州地区高等学校英語ディベート大会】に宮崎県代表として参加しました。

今大会は、九州圏内の各地域からディベート経験をしてきた高校生が集い、共通の土俵で競い合います。この大会の目的は、最低限の共通の土台を設けることで、できるだけ公平で、教育的にも意味があり、何よりも楽しいディベート大会を実現することにあります。

難しい議題に対してのディベートとなりましたが、生徒たちは宮崎県代表に恥じない素晴らしいパフォーマンスをしてくれました。全国大会でも頑張ってください!!



下：前日夜のミーティング風景

上：本番前の最終チェック



【以下は、参加した生徒の感想です(原文のまま)】

突然ですが、皆さんは日本で代理出産を合法化すべきだと思いますか？めったに聞かないこの質問こそ、私達が今大会でディベートする議題です。5月頃の私達はみな議題を知って、不安と戸惑いで頭がいっぱいでした。夏休み後から本格的に練習を始め、代理出産に関するリサーチと模擬ディベートを繰り返しました。議論していく中で代理出産のメリットとデメリットについて熟考し、賛成派と反対派、両方の立場に立って考えなければなりません。日本語ですら難しいこの議題を英語で上手く伝えられないもどかしさに苦しみながら、みんなで休日に集まったり、夜遅くまで通話したりして、助け合いながら準備を進めてきました。県・九州大会では悔しい思いをしました。多くの学びを得て帰ってきました。12/16・17に栃木県で開催される全国高校生英語ディベート大会ではさらにレベルアップした自分たちで、最高の思い出を作りたいです！